

事業者向け放課後等デイサービス キッズボンド安八 自己評価表2021年度版

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			学習が別になり、静と動の区別がされている。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			原則として、児童2.5人に対し1名の指導員を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			トイレには手すりが設置されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎日、ミーティングを実施して意見交換をしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		今後は相談支援専門員等の意見を伺い、取り入れるようにする。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的に社内研修会を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			ASIST学校適応スキルプロフィールシートを使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			児童発達支援管理責任者が原案を作成したものをスタッフ間で話し合い決定
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			平日と学校休業日では支援内容を変えている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			支援計画に基づき、個別活動と集団活動を組み合わせた支援を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			受入前ミーティングは必ず実施し、支援内容や役割分担を再確認できるようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			その日の反省を兼ねて話し合いの場を設けている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			次回の支援にいかせるよう、日々記録をとるようにしている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			原則、半年に一回はモニタリングを行い、必要に応じて見直しを図るようにしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			製作、食育、お出かけ、地域交流を柱とし支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			通信を配布。必要に応じて利用児の予定表を渡し、送迎の有無など間違いのないようにしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		今現在のところ、該当する児童はいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		学校を卒業し障害福祉サービス事業所へ移行する児童は、現在ところいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			言語について専門家に助言を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナ感染予防のため、交流することは敢えて控えた。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今年度は審議する事例がなかった。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			利用時は連絡帳や、送迎の際に様子を伝え合ったり、電話連絡をいれ、共通理解できるように努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	レスパイトケアを兼ねて、学校休日利用の案内を行っている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に懇切丁寧に説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所内の他に、電話での相談等、随時、対応できるようにしている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ感染予防のため、交流することは敢えて控えた。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			できるだけその日のうち、遅くとも数日中に対応するよう心がけ、問題が大きくなる前に解決するようにしている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、「キッズbond通信」を月初に発行し保護者に配布、HPにアップし活動の様子を伝えている。翌月の行事予定も、「行事予定表」を配布し周知している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			書類は鍵付書庫で厳重に保管、HP上の写真には保護者の同意を得た上、モザイクをかけている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			明確な言葉と、視覚からもわかるように配慮している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ感染予防のため、交流することは敢えて控えた。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			書類にして周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	避難訓練は想定・目標を変えて月1回実施。地域避難場所も確認済。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的を実施。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束について児童、保護者とも説明をし了解を得ており、運営規定に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	直接ではないが、保護者を通して支持通り対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所グループ全体で共有している。